

いんば 広域

2011年 夏号
No.94

印旛郡市の人口と世帯数



印旛郡市合計 709,639人 283,548世帯
(住民基本台帳調・平成23年4月末日現在)
毎月の人口は、ホームページに掲載しています。

みんなにやさしい街にするために…
新鮮さに期待します

平成23年度印旛郡市職員採用共同試験日程

印旛郡市7市2町の市町職員および一部事務組合の職員採用のための1次試験を下記のとおり行います。

	申込受付開始	申込受付締切	試験日
初級職等	8月1日(月)	8月12日(金)	9月18日(日)
	会 場 佐倉市立佐倉中学校(千葉県佐倉市城内町 117 番地 10)		
上級職	※既に受付は終了しています。		7月24日(日)

○採用試験参加市町等・職種・採用予定人員・受験資格などの試験案内と申込書・受験票は採用予定のある市町等の職員採用試験担当課または、ホームページより入手してください。7月10日前後を予定しています。

※申込書は、必ず受験する市町等へ提出してください。

重複受験は、失格となりますので1団体提出を守ってください。

第53回「水道週間」のスローガンは

蛇口から あふれるぼくらの 夢・未来

毎年6月1日から7日は水道週間です。

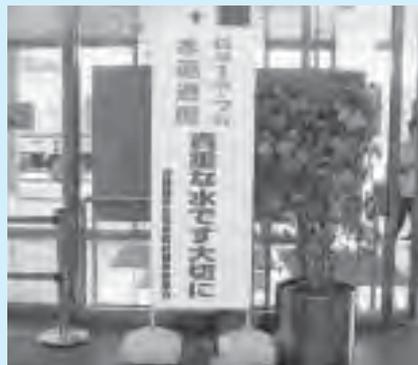
水道について理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るための週間です。

毎年8月1日～7日は水の週間です。

水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について関心を高め、理解を深めるための週間です。

これから夏に向け、水の需要が増える季節となります。

水は限りある資源です。
普段から水の大切さを心がけ、
節水にご協力をお願いします。



成田市役所ロビー



八街駅前

印旛郡市広域市町村圏事務組合では、千葉県水道局の行政財産使用許可を得て、取水から浄水までの浄水処理業務を、千葉県水道局に委託する第三者委託を行っており、皆さんの住む印旛地区の7市1町1企業団の9団体へ供給しております。

なお、一般家庭へは、各市町から給水されています。

当組合は、3月11日に発生した震災以降、災害時においても、安全で安心な給水を図れるように、災害対策を強化していきたいと考えます。

安心して救急医療を受診するために

救急医療の現状

全国的に医師不足が、社会問題となっています。

休日や夜間に、二次救急や三次救急を担う病院の救急外来に患者さんが集中し、その病院に勤務する医師からは、限界との声も聞こえてきます。

このままでは、住民の皆さんに適切な救急医療を提供することができなくなる恐れがあります。

救急医療を受診する際のお願い

救急医療は、あくまで、緊急事態に備えるためのもので、限られた医療スタッフ（最小限）で運営されています。

通常の診療時間内のほうが、検査を含めた診療体制が整っています。

比較的症状の軽い方は休日応急診療所や当番医などをご利用ください。



印旛都市では、内科・外科・小児科の二次救急に対応できるよう、印旛市郡医師会の協力で医療機関が当番を組み、24時間救急診療に当たっています。

詳しくは、印旛市郡医師会のホームページ (<http://www.chiba.med.or.jp/inba/>) をご覧ください。

なるべく医療機関の通常の診療時間内に受診しましょう！



初期診療医療機関で受診され、入院や手術の必要があると認められる場合は、直ちに二次、三次救急医療機関と連携して診療してもらえますので、ご安心ください。

自然あふれた環境にある軽費老人ホーム



よしきり



チューリップ見学に行きました

軽費老人ホーム「よしきり」は、4月18日に入所者のみなさんの「佐倉のチューリップ」の見学を実施しました。会場の佐倉市臼井田のふるさと広場で、127種類51万本もある色鮮やかなチューリップが一面に咲く様子は、とても美しく、この見学を毎年楽しみにしている入所者の方もいます。

ベンチに座っておしゃべりしながら、ゆっくりとお花を眺める方、売店で買い物をする方、それぞれに楽しく過ごされていました。



当ホームでは、他にも下記の行事などを企画しています。

4月 お花見

10月 運動会

5月～6月 バラ見学・菖蒲見学

12月 クリスマス会

7月 花火会

1月 初参り

軽費老人ホームよしきりでは見学を随時お受けしています。

軽費老人ホームとは、低額な料金で高齢者（原則60歳以上。自立可能な方）に住居を提供する老人福祉施設です。入所を希望される方は、下記お問い合わせ先までお気軽にお電話ください。

問い合わせ先

住所 〒270-1614 印西市瀬戸1844-2 軽費老人ホームよしきり
☎ 0476-98-0281